

# 令和元年度 認知症対応力ステップアップ研修会 まとめ

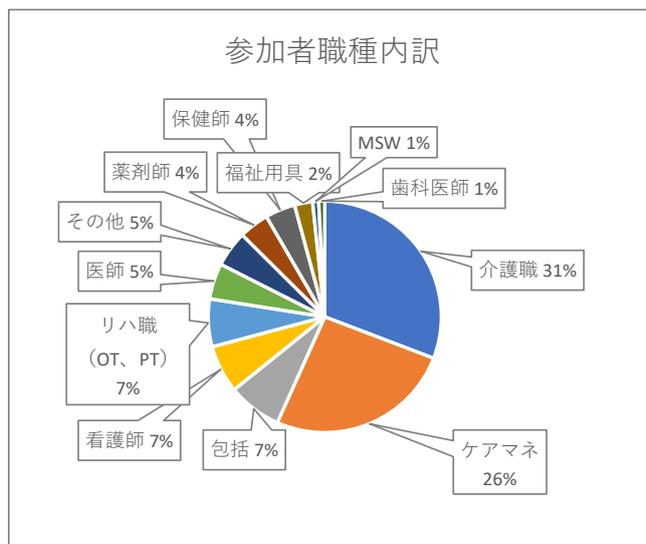
2020年2月17日

参加者 120名

アンケート回収数 100名 (回収率 83.3%)

## 参加者職種内訳

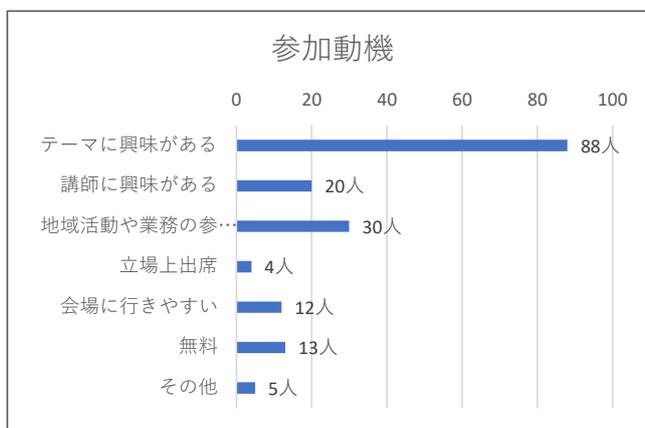
職 種	出席者
介護職	37
ケアマネ	31
包括	9
看護師	8
リハ職 (OT、PT)	8
医師	6
その他	6
薬剤師	5
保健師	5
福祉用具	3
MSW	1
歯科医師	1
計	120



## アンケート結果

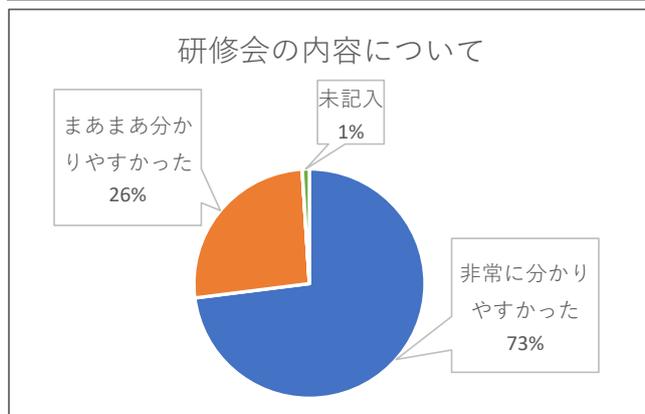
### 1 参加動機

項 目	人数
テーマに興味がある	88
講師に興味がある	20
地域活動や業務の参考にしたい	30
立場上出席	4
会場に行きやすい	12
無料	13
その他	5



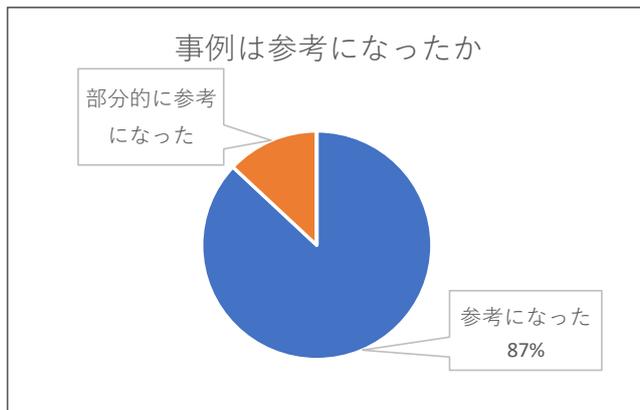
### 2 研修会の内容

項 目	人数
非常に分かりやすかった	73
まあまあ分かりやすかった	26
どちらともいえない	0
あまりよく分からなかった	0
全く分からなかった	0
未記入	1
計	100



### 3 事例は参考になったか

項目	人数
参考になった	87
部分的に参考になった	13
どちらともいえない	0
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
計	100



### 4 参考になった理由（自由記載から抜粋）

- ・他職種の方の話を聞くことができ、今までにない視点で考えることができた
- ・認知症で食べられないのか終末期で食べられないのか、原因を知ることは大事と思いました
- ・丁寧に話を聞くことで家族が気づいていないことに気づくことができる。  
その人らしく生きる支援を考えさせられた
- ・認知症に限らず食べなくなった時にどうしたらいいか悩むことが多く、参考になりました
- ・食べられない＝単純に認知症の進行と考えず、食べられない人をきちんとアセスメントする

### 5 業務に活かせるか

項目	人数
活かすことができると思う	80
部分的に活かすことができると思う	19
どちらともいえない	0
あまり活かすことができないと思う	0
全く活かすことができないと思う	0
未記入	1
計	100



### 6 業務に活かせると思ったところ（自由記載から抜粋）

- ・福島市の認知症サポートに向けた取り組みが理解できたので
- ・事例と同じような利用者がある為、具体的な対応方法を学べた
- ・歯科医師（井上先生）の冷たいものの話ためになりました。
- ・何故？というアセスメントの大切さを学べた
- ・食事のリズムを付ける様々な方法を試していきたい
- ・利用者様への説明の仕方が工夫していけると思う